

Day5 活動報告

人文社会科学部 2 年

8:15 集合

ホテルで各自準備を済ませ、バスで移動開始。

snacker jogja

お昼に食べるものを購入。

たくさんの種類があり、バスの運転手さんの説明を聞きながら選ぶ人もいた。

自分で好きなものを選ぶのはとても良かった。



クラトンジョグジャカルタの王様が現在も居住する王宮へ行き、建造物やウェディング装飾等についてガイドの方に説明してもらいながら見物した。王様が使うティーセットには、中国やオランダ柄など様々な国の柄があり、その中には日本のものもあった。

見物し終えた後、歴史についての詳しい説明をアンデス先生の通訳を介してキヤさんから教えてもらった。

歴史も学ぶことで、単にそれがどのようなものなのかだけでなく、なぜそれが存在するのかといったことも分かり、より理解が深まると感じた。



Gedhe Keraton Yogyakarta Mosque クラトンの近くにあるモスク。

ヒジャブを貸していただき、それを身につけてから中に入った。

身につけると少し暑いことや、どのような生地であるか、どのような刺繍が施されているのかなど、実際に体験することで分かることもあるのだと思った。

内部を実際に見ることができ、床にある線に沿って並ぶのだと学んだ。

ガイドの方に、コーランとそれを読むための Iqra' と Juz'Amma という本を見せていただいた。若者はこれらの本を使いながらコーランを学んでいくと知った。



ランチガジャマダ大学に移動し、お昼ご飯を食べた。
とてもオシャレで綺麗な大学で、多くの人が驚いていた。



ガジャマダ大学での授業日本の学生とインドネシアの学生が混合で授業を受けた。

まず初めに、インドネシアの世界遺産について学んだ。クラトンの周りの壁は王の意向に左右されることや、古くなった遺産をどうするかなどの難しい問題があると分かった。

次にアンデス先生が日本の文化遺産についての授業をした。これまで学習した遺産について復習することができた。



日本語学科の学生と交流最初に、アンデス先生が岩手と岩手大学のことを紹介してくださいました。その後日本の学生とインドネシアの学生を混ぜた4つのグループを作り、それぞれのテーマで日本とインドネシアを比較した。共通点と相違点を見つけることができたし、インドネシアでの生活で分からないことを質問してたくさん学ぶことがあった。最後に私達がお土産を渡し、より交流を深めることができた。



夕食 Ikan Bakar Bumiayu

たくさんの種類の海産物があるお店だった。店内には鯉や亀の入った水槽もあった。様々な種類の魚を頼み、皆で少しずつ食べた。久しぶりに魚料理を食べるといふ人も多く、とても美味しかった。その後、ホテルに戻って解散。

